

日	月	火	水	木	金	土
1 お散歩クラブ	2 AM集団運動	3 AM集団運動 ひな祭り 足湯クラブ	4 AM音楽療法 お誕生会 PM音楽療法	5 AM集団運動 絵手紙クラブ	6 AM集団運動 陶芸クラブ	7 習字クラブ
8 お散歩クラブ ホーム喫茶	9 AM集団運動	10 AM集団運動 足湯クラブ	11 AM音楽療法 PM音楽療法	12 AM集団運動 習字クラブ	13 AM集団運動 お散歩クラブ 陶芸クラブ	14 お花見散歩クラブ
15	16 美容カット AM集団運動	17 AM集団運動 お花見散歩クラブ	18 AM集団運動 お花見散歩クラブ PM音楽療法	19 AM集団運動 お花見散歩クラブ	20 春分の日 AM集団運動 陶芸クラブ	21 お花見散歩クラブ
22 ホーム喫茶	23 音楽コンサート	24 美容カット お花見散歩クラブ	25 AM音楽療法 PM音楽療法	26 絵手紙クラブ	27 お花見散歩クラブ 陶芸クラブ	28 お花見散歩クラブ
29	30 お花見散歩クラブ	31 お花見散歩クラブ				



ヒヤリハット事例

発生分類	発生内容	予防策
3月2日 カテール抜き	夕方の経管栄養を居室で行っている際、訪室すると胃嚢チューブが外れてもれているところを発見する。	・衣類の中には通さず、目線に入らないように体位調整する。 ・再度タオルを握るようにする。 ・立っている時に職員がついており、支える事も出来ている。現状維持で、今後も続くようであれば、靴の変更等考える。
3月6日 転倒	デイルームの自席で立ち上がられた為、トイレかの確認をすると「そう」との事。立ち上がっている為、職員が椅子を後ろに引く。立ったまま着ていたジャンパーをご自身で脱ぎ終わった所で尻もちをつく形になる。職員が支えに入った為、お尻を打ったりはしていない。本人「すべっちゃった」と言われる。床が濡れたりしていない。	・L字バーを開け車椅子を斜めにつける事は徹底する。(マッサージの方にも周知して頂く。) ・マッサージの後は不穏時多く、必ず離床して頂きおやつを召し上がっていただく。 ①現時点はセンサーoffの試行中のため、同じようなことが続くようであれば、センサーONに戻すことも検討する。 ②画像を確認するとL字バーが内側に入っていた、L字バーのロックが甘く直ぐに開放されてしまう為L字バーを交換して様子を見る。 ・離床センサーからフットセンサーコードなしに変更。 臥床時→車椅子は斜めつけ。センサーは端座位になった時に鳴るようベットに対して垂直に設置。 離床時→部屋に帰った時にわかるよう「部屋の入口」にセンサーを設置。 ・自操時は必ず職員が付き添うことを徹底する。 ・右大腿骨骨折後の対応として自操した際には2ブロック側に習慣的に自操されている為見守り、所在確認の徹底を行う。 ・自室に戻られる際の動作確認の為徘徊センサーを設置している。
3月10日 滑落	センサー鳴り訪室するとベット下に滑落されている氏を発見。車椅子に移乗し痛み問うと「どこも痛くない。起きたかった。」と。	
3月19日 転落	ベットの同室の他利用者様がデイルームまで歩いて来て、「どこからか助けてと声が聞こえるんだけど。」とスタッフルームまで言いに来られる。訪室するとベット脇の床に長座位でマットの上に座り込んでいる状態を発見する。	
3月24日 転落	状態観察 コールありすぐに訪室すると尻もちをついていた。	
3月31日 単独移乗時	その他：状況 フロア内環境整備中ご本人の姿が見えない為トイレを確認すると2ブロック車椅子トイレ内で便座に座られているところを発見。車椅子のブレーキは掛かっていて斜めにしっかりとついていた。痛み外傷なし。	